

## 新発田市 令和7年度 第6回定例記者会見

1 日 時 令和7年8月26日(火)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

### 【市長発表項目】

○「夏の一大事 in 蔵春閣」開催

○今年も開催！「コスプレガタケット in しばた2」

○中心市街地体験型謎解きイベント「霧隠れの街と導きの金魚」開催

○わたしの主張 新潟県大会

### 【その他】

○めざせ100彩 グッピーアプリ de ウォーキングチームチャレンジ(第2弾)

○めざせ100彩！「健康づくり講演会」の開催

○城下町しばたスポーツフェスタ

○小学校へのパラスポーツ出前講座の実施

○新発田市自殺対策事業における街頭活動

○グリーンカーテン写真コンテスト作品募集！

○新発田市音楽文化協会 第73回定期演奏会

## あいさつ

- 暑い日が続いています。取材陣の皆さんは外を駆け回る仕事なので、熱中症や体調には十分注意して励んでいただきたいと思います。ありがとうございます。
  
- 先般のゲリラ豪雨では、住宅の床下浸水が70棟、住居以外の床下浸水が7棟の被害がありました。蔵光地区の水道の増圧ポンプ場への落雷による周辺地区の一時的な断水がありましたがすぐに復旧しました。また、のり面等の崩落がいくつかの箇所で見られました。
  
- 市街地は40ミリの雨に耐えられる排水能力に対して、67ミリの雨であったため、その分が冠水という形となったということで、市街地の皆様にはご迷惑をかけてしまいました。
  
- また一方では、日照りの続く農地にとっては、豊作に近い状態に向かえる恵の雨ではなかったでしょうか。
  
- 8月24日の市街地花火で、城下町新発田まつりオープニングをさせていただきました。天気予報をみると、民踊流しが行われる27日が雨の予報となっています。新発田まつりは雨の祭りと言われていています。去年は、花火が中止となり、民踊流しも途中で中断となりました。今年は、パーフェクトな新発田まつりになればいいなと考えております。

**それでは、会見項目を説明いたします。**

**はじめに、「夏の一大事 in 蔵春閣」の開催についてです。**

○蔵春閣では、城下町新発田まつりに合わせて、4月に開催した「ももクロ春の一大事 2025」を振り返る企画展を開催いたします。イベント当日のスナップ写真をはじめ、新発田開催の関連グッズや、市内事業者が制作したコラボグッズ、ももクロメンバーが紹介してくれた市の特産品のサンプルなどの数々を展示いたします。

○また、東公園では、当日のライブが蘇る「夏の一大事プロジェクトマッピング」を開催いたします。新発田まつりの開催に合せて、300店以上の露店が立ち並ぶ中でのプロジェクトマッピングとなりますので、見応え、迫力満点であります。

○企画展は既に始まっており、8月29日までの開催、プロジェクトマッピングは、明日と明後日の2日間、開催いたします。全国のモノノフの皆さん、新発田の夏の風物詩「新発田まつり」を楽しみながら、是非、お越しいただきたいと思っております。

○また、明日27日に商店街通りで開催する「民踊流し」に、モノノフの有志の皆さんが参加いたします。メンバーカラーを身に纏い、民踊流しをより華やかに演出してくれます。夏の一大事にふさわしく、夏の夜空を4色に染めてくれることでしょう！記者の皆さん、企画展、プロジェクトマッピングと合せて、取材についてお願いいたします。

次に、コスプレガタケット in しばた<sup>ッ</sup>2についてです。

- 蔵春閣や清水園などの観光スポットが集まる新発田駅前エリアを会場に、アニメやゲームなどの登場キャラクターに扮したコスプレイヤーが集まり、撮影会を開催いたします。
- 昨年初めて開催しましたが、参加者からは「まち歩きを楽しみながら、様々なスポットで撮影できる」と、思いおもいの撮影場所を探しながら、観光も楽しめることが好評を博し、今年も開催する運びとなりました。
- 昨年は、200人を超える方々に参加をいただきましたが、今年も反響もあり、250人から300人規模のイベントとなる予定で、昨年以上の盛り上がりが見込まれます。なお、参加申込みについては、8月29日から主催者のホームページで受付を開始します。
- このイベントを通じて、城下町の風情が残る街なみや歴史に触れてもらい、新発田の素晴らしさを若い世代の皆さんに知ってもらいたいと思います。また、私たちの気づかない撮影場所や映えスポットなどをSNS等で発信していただくことで、新たな観光誘客の取り込みや、エリアの活性化につながることを期待しております。

次に、中心市街地体験型謎解きイベント「霧隠れの街と導きの金魚」の開催についてです。

- 昨年、新発田駅前エリアで開催したイベント「大倉喜八郎と隠し財産の謎」は、約 4,000 組、7,400 人が参加する大人気イベントとなりました。
- 体験された皆様などからイベントの継続を期待するお声をたくさんいただきましたことから、待望の新発田市謎解きイベントの第 2 弾を開催します。
- 全国で大人気の謎解き制作会社「ナゾトキアドベンチャー」が、当市の「金魚台輪」に感化され、今回だけのオリジナルストーリー「霧隠れの街と導きの金魚」を制作し、佐々木中学校の生徒が「しばたの心継承プロジェクト」の一環でイベントの監修を行いました。参加者は中心市街地の観光施設や飲食店などを回遊しながら、各所に隠されたミッションに挑戦します。
- ゲームキットには、協力店舗等の割引クーポンも同封されておりますので、中心市街地の経済波及効果、回遊を通じた観光施設や商店街各個店の PR にもつながります。
- さらに、子どもから大人まで楽しめる内容となっており、参加者のライフスタイルに合わせて休日、平日いつでも参加できることから、平時の賑わい創出にもつながると期待しております。
- 新発田城とともに安兵衛茶屋が冬季休業となることから、11月30日までの開催となりますが、来春には再開することも検討しております。観光客はもちろん、市民の皆さんにも謎解きを通じて、新発田の魅力を新発見、再発見していただき、秋の新発田をお楽しみいただきたいと思います。

## 最後に、「わたしの主張」新潟県大会についてです。

- 「わたしの主張」新潟県大会が、平成 22 年以來 15 年振りに当市で開催されます。この大会は、次代を担う中学生が、日頃考えている清新かつ建設的な意見を発表することで、広い視野と柔軟な発想や創造性、自らの主張を正しく伝え理解してもらう力をつけるとともに、すべての県民に青少年の健全育成に対する理解を深めることを目的として実施するものです。
- この県大会には、川東中学校 3 年生の宮村<sup>もも</sup><sup>か</sup>香さんが地区代表として出場いたします。地区代表は、市内 10 中学校の代表による「わたしの主張」新発田市大会において優秀賞を受賞した 5 名の生徒が三市北蒲原地区大会へ進み、その地区大会で見事最優秀賞を受賞した生徒が選ばれるものです。
- 県大会は、県内 13 地区 15 名の代表による、中学生の熱のこもった思いを聴ける貴重な機会です。多くの皆さんから足を運んでいただき、当市の宮村さんをはじめとする地区代表に選ばれた中学生を応援するとともに、その熱い思いを直接会場で感じていただきたいと思います。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市を御支援いただきますよう、よろしく願いいたします。